

マンスリータイムズ

和歌山県立新宮高等学校
平成27年度(2015年)7月版

進路講演会 **保護者対象**

大学入試は年々多様化し、単に国公立大学にとどまらず、私立大学に於いても受験状況は複雑さの度合いを増しています。

また、四年制大学・短期大学の様変わりが、あらゆる所で進んでおり、この激動する大学入試にそなえて、保護者対象の進学講演会を7月3日(金)に本校会議室において開催しました。

今年度は、「受験生のよきサポーターとなるために～多様化する入試制度の中、親の心構えとは～」を演題にして、河合塾進学アドバイザー 山田浩平氏をお招きし、講演して頂きました。

8月の行事予定

- 4日(火) オープンスクール
- 11日(火) 1年生大学見学会(三重大)
- 20日(木) 1年生大学見学会(京都大)
- 24日(月) 授業再開・AS

硬式・軟式野球部・吹奏楽部 壮行会

～ 正々堂々とフェアプレーの精神で ～



選手権和歌山大会に出場する硬式野球部と軟式野球部、県吹奏楽コンクールに参加する吹奏楽部の壮行会を7月6日(月)に行いました。畑校長は「両野球部にとってこの大会が1年間の集大成。フェアプレーの精神で勝ちにこだわって。まずは1勝を目指し、全力で頑張るって欲しい。」また、「吹奏楽部は昨年、関西大会に出場を果たしたが、今年は今年。力むことなく平常心で演奏して欲しい。結果は後からついてきます。」と健闘を期待した。続いて、生徒会長の大芝潤気君は、「3年生は最上級生として最後までチームを引っ張り、1・2年生は3年生の力になってあげて。強い気持ちを持って、今まで積み重ねた努力への自信と、仲間への信頼を大切に、顧問や両親など支えてくれる人への感謝を忘れず全力で楽しんで欲しい」と激励した。最後に、代表として硬式野球部主将の伊永洋平君が「野球ができること、チームで戦えることに感謝し、正々堂々とフェアプレーの精神で戦ってくる」と宣誓した。

クラスマッチ

7月8日と9日の午後の日程で、クラスマッチを実施しました。昨年度と同様に、生徒会が中心となって企画・運営し、スポーツを通じて、クラスの団結と全校生徒の親睦を図ることを目的に行なわれています。今年度は、男子はバスケットボールとサッカー、女子はバレーボールとドッジボールに分かれ、クラスごとにチームを編成し、トーナメント形式で熱戦が繰り広げられた。

2年生が選挙制度を学び、模擬投票を体験 **現代社会と総合的な学習の時間で**

選挙権が18歳以上に引き下げられたことから、現代社会の授業において、選挙の種類や選挙制度について学習し、総合的な学習の時間では、「18歳で選挙権を与えられること」をテーマにして、新聞に寄せられた高校生・大学生・社会人・大学教授の意見を整理して考察し、グループで議論した。また、7月21日には「『理想の和歌山』を実現するためのリーダーを選出」を選挙テーマとして、模擬投票を行なった。選挙の投票手順に従い、実際の投票用紙・投票箱で投票し、選挙を体験し、現実的な理解を深めた。



夏休み前ASを実施 **3名がインターハイへ**

7月21日にインターハイ出場者の壮行会とASを実施しました。ASで畑校長は「しっかり学び、考え、行動する人に育って欲しい。皆さんが将来が将来にわたり幸せに生き抜くために今しっかりと努力を。勉強はローリスク・ハイリターンな投資である。」と夏休みを前に激励した。